

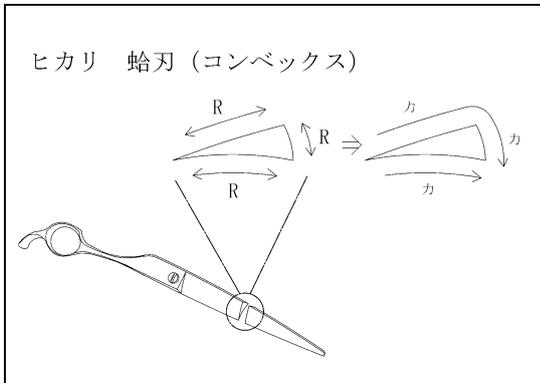
《シザー研磨について》

ヒカリ研磨法は刃を研ぐだけではありません。

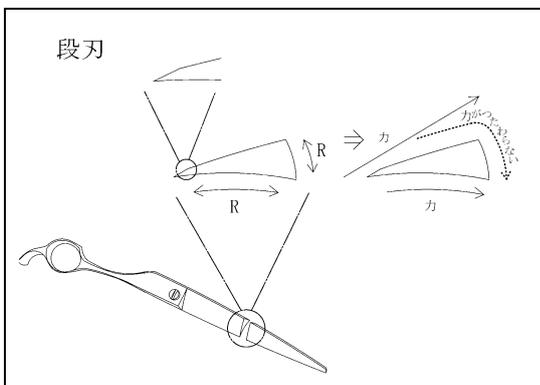
刃付け、研磨調整、必要ある部品交換等も職人の手作業で仕上げされます。

ヒカリシリーズには手作業でしか造れない蛤刃(コンベックス)が付けられています。

優れた道具を長く使用していただく為、20回以上の研磨に充分耐えるよう設計されています(メーカー研磨の場合)。研磨の際は当社正規代理店へ当社指定でお出し下さい。

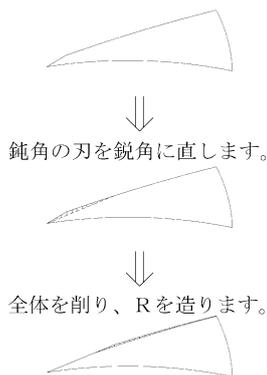


ヒカリの鋏は全て曲面でできています。
髪を切った時の力(抵抗)を鋏全体で逃がしているのが柔らかい切れ味が出ます。



他社研ぎで段刃に刃付けをすると曲面が繋がらなくなり髪を切った時の力(抵抗)がその部分で途切れてしまい柔らかい切れ味が出せなくなります。

コンベックス加工



コンベックス加工とは、他社の研磨方法からヒカリの研磨方法に戻す作業です。
この加工はハサミ全体(左図斜線部分)を削らなければなりません。一度この加工をしてしまえば、次回からは必要ありません。
(ヒカリで研磨することが絶対条件です)

「ヒカリ研磨法」以外で研磨する他社業者に研磨を出し、それに伴い、トラブルが増えていることも事実です。「鋏の使用目的に合った刃線と蛤刃を壊している」とご理解下さい。

他社業者で削り壊され、当社へ「切れ味が戻りません！」と持ち込まれるシザーズが増えている現状は大変に残念であり、寂しい気持ちでもあります。

職人が心を込めたメーカー研磨の依頼を強くお願いいたします。